



まつどを元気に!

# まつど 地域活躍塾 修了生日記

松戸市協働の  
まちづくり  
キャラクター  
芽でるくん



芽るるちゃん



今回の市民活動特集号では、地域で活動したい人が受講する『まつど地域活躍塾』を修了した人にスポットを当て、現在の活動や活躍塾の魅力についてインタビューしました。

## まつど地域活躍塾とは

松戸をより暮らしやすい街にするために、市民活動団体、NPO、町会・自治会など地域で活動したい人のための塾です。1年を通して、各分野で活躍するゲストの講義を聞いたり、関心のある分野で実地体験をしたり、塾生同士のワークショップを行います。

「何か」を始めたい人や自分の実現したいことをカタチにしたい人など、これまで多くの方が受講し、地域で活躍しています。





# 人生を楽しめる きっかけになりました

第6期修了生

かわむら まゆみ  
河村 真弓さん

どんな活動を行っていますか

「子育て+プラスゆとりにっこり」という団体を立ち上げて、おもちゃカフェやベビーマッサージ講座、子育て相談などの活動をしています。子育てをする上で、子どもだけでなく親にもゆとりを持って、ゆったり・ほっこりできる時間を作ってあげたいという思いで活動しています。

## ■入塾のきっかけは

自分自身が高齢者になるタイミングが転機でした。「これから何をしよう。やったことのないことをやってみたいけれど、何をしたらいいのかわからない」という思いがあった時に、まつど地域活躍塾(以下、活躍塾)の公開講演会で自分自身の活かし方を模索している人向けの「人生100年時代の人生計画和幸福について」という話を聞いて共感し、応募しました。

## ■受講して良かったことは

高齢になるとともに1人でできないことも増えますが、仲間がいて語り合っ、共に楽しむことができました。そういう人たちと巡り合うことができた上に、松戸の

こともよく知ることができる。受講したことが仲間たちと人生を歩んでいけるきっかけになりました。活躍塾自体も肩肘張らずに楽しめました。

## ■受講して変わったことは

これからどう生きるかと考えていた時期だったので、考えの幅が広がりました。自分自身これからどうなるのだろうと悶々としていたところでしたが、受講してからは楽しみながら活動をして過ごす未来を想像することができました。

## ■活躍塾へ入塾を考えている人へ

活躍塾に入ろうか悩んでいる人と話をする機会があったのですが「悩んでいるなら

入ってみたら」と伝えていきます。自分の体験と気づきが得られる場所だと思いますし、「松戸に住んでいて良かったな」と思わせてくれる人たちに出会えます。



おもちゃカフェ

# 松戸とのかかわりが 増えました

どんな活動を行っていますか

自治会が開催する通いの場のカフェで、歌唱会の進行役をしながら参加者と一緒に歌ったり、地域のイベントで会場準備など運営サポートをしたりと、自治会活動のお手伝いをしています。また、母国語が日本語でない外国人の子どもたちの勉強会で英語や数学を教えるなど、実地体験先の団体を中心にさまざまな活動をしています。

第7期修了生

きたの たつや  
北野 達也さん

## ■入塾のきっかけは

会社員だったときに自宅と会社の往復をしているだけで「これでいいのか、少し寂しいな」という気持ちがありました。どうしたらいいのか分からず、松戸との関わりが何かないかと考えていました。そんな時、活躍塾の公開講演会に軽い気持ちで参加しました。終了後のアンケートに書いた受講の相談をきっかけに、まつど市民活動サポートセンターから連絡をいただいて入塾しました。

## ■受講して良かったことは

毎回テーマに応じた講師が松戸の講義をするので、全く知らないことを知ることが

できました。松戸の問題や課題を知識として聞くだけでなく、グループワークで自分の意見を他の受講生と話すことで、仲間とのつながりもできました。

## ■受講して変わったことは

退職をしてからは松戸に生活の核が無いように感じていたので、あと数年で故郷に帰ろうと思っていました。市民活動に参加したり、自治会活動に参加したりすることで、まだまだ松戸にしようと思うようになりました。

## ■活躍塾へ入塾を考えている人へ

ボランティアなど何か活動してみたい

と思っている人はもちろんのこと、家と会社の往復だけで松戸との関わりが薄いと感じている人には、何か活躍する良いきっかけになると思います。自分のやりたいこと、やれることを見つけることができると思います。



レクリエーションイベントの実地体験

# 「想い」を形にできました



第1期修了生  
さとう こういつ  
佐藤 孝逸さん



第2期修了生  
さとう ひでき  
佐藤 秀樹さん

## どんな活動を行っていますか

2019年に活躍塾の修了生有志で「まつど地域活動活躍塾つながりの会」を立ち上げ、主にSDGs普及啓発活動を行っています。活動当初は、市の市民活動助成制度に応募し活動の幅を広げ、現在は協働事業提案制度(令和5年・6年度)の採択を受けて、SDGs地域学習会など市との協働事業を行っています。

### ■ 入塾のきっかけは

#### 佐藤(孝)さん

会社に勤めている時に取得した消費生活アドバイザーの資格を活かし、退職後に町会などで独自に消費者被害防止の啓発活動をしていましたが、活動の場をもっと広げたいと思って応募しました。

#### 佐藤(秀)さん

縁あって十数年前に松戸に移り住みましたが、ふと「松戸ってどんな所だろう」と思い、広報まつどを見ていたら活躍塾の案内があり、少しでも地域のために何かできればいいなと思い応募しました。

### ■ 受講して良かったことは

#### 佐藤(孝)さん

実地体験に参加して、自分も「何かやりたい!」と刺激を受けました。ただ住んでいるだけでなく、自分たちの地域がどういう所なのかを掘り下げて活動している人がたくさんいると分かり、さまざまな人とつながることができました。

#### 佐藤(秀)さん

年齢層や働き方などさまざまな人生を歩んでいる人が集まるので、グループワークなどで多様な立場から話し合えたことが面白かったです。活躍塾を修了しても実地体験先で活動でき、受講して終わりではなく、その後もさまざまな受け皿があるのが良いです。

### ■ 市の市民活動助成制度を活用してみた

#### 佐藤(孝)さん・佐藤(秀)さん

活動経費面での補助はもちろんですが、市の助成制度を活用した事業ということをイベント告知などでPRできたことが良かったです。そこで人集めをすることができ、つながりを作ることができました。

### ■ 活躍塾へ入塾を考えている人へ

#### 佐藤(孝)さん・佐藤(秀)さん

受講料がリーズナブルなのにもかかわらず、内容が充実していてとても魅力的です。松戸のことをいろいろと知ることができるので、迷ったらぜひ受けてみてください。



SDGsカードゲーム体験会



SDGs地域学習会でアクションプラン作り

## 市が市民活動の支援や協働事業の推進を行っています

☎市民自治課 ☎047-366-7318



### 市が市民活動を応援! 市民活動助成制度

地域の課題解決のための社会貢献活動促進を目的とした制度です。新たな活動の立ち上げや、既存の活動をさらに発展させるための事業を対象に助成金を交付します。8月～9月ごろに翌年度実施の事業を募集しています。詳細は市ホームページをご覧ください。



市ホームページ  
「市民活動助成制度」



### 市との協働で相乗効果を期待! 協働事業提案制度

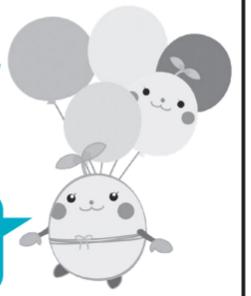
市民活動団体などと市がそれぞれの強みを活かし、身近にある地域課題の解決に向けて協力して実施する公益性の高い事業に対し、負担金を交付します。5月～7月ごろに翌年度実施の事業提案を募集しています。詳細は市ホームページをご覧ください。



市ホームページ  
「協働事業提案制度」

自らの活かし方を模索しているすべての人へ

# まつど地域活躍塾第8期生を募集します



講義・ワークショップ、市内の団体での実地体験を通して、  
新たな扉をひらきませんか

これまでに約210人が  
修了して地域で活躍  
しています！

学習内容

- 市内で活躍する10人以上のゲストによる実践トーク(講義)
  - まちの課題や解決策を考えるワークショップ
  - 市内の市民活動団体・NPO・町会自治会などでの実地体験
- ※実地体験のみ参加を希望する場合は、まつど市民活動サポートセンターにお問い合わせください。

受講期間:6月25日(火)~令和7年1月28日(火)

会場:新松戸市民活動支援コーナー、まつど市民活動サポートセンター、実地体験の体験先

対象:地域で活動する意思のある市内在住、在勤、在学の18歳以上

定員:40人(申し込み多数の場合は選考あり)

受講料:5,000円(途中退塾した場合、払い戻しはできません)

■5月16日(木)~6月17日(月)[必着]の間に、松戸市オンライン申請システムまたはEメール、郵送で申込書、レポート「まつど地域活躍塾で学びたいこと、体験したいこと」(400字以内)を〒271-0094上矢切299の1 まつど市民活動サポートセンター☒hai\_saposen@matsudo-sc.com(☎047-365-5522)へ  
※申込書はまつど市民活動サポートセンターで配布、または市ホームページからダウンロードできます(申し込みフォームで申し込む場合は提出不要)。



里山保全活動の実地体験



まちの課題や解決策を考えるワークショップ

講義日程

コース	実施日	内容
公開講演会	5/30(木)	人生100年時代ウェルビーイングな暮らしを地域で実現する
入塾式・オリエンテーション	6/25(火)	「松戸のいまを知る」~地域社会の変化と市民活動の関わり~
講義	7/9(火)	「もしも」に備えて「いつものつながり」を作る町会自治会
	7/23(火)	地域共生社会を目指した松戸の取り組み
	8/6(火)	子どもと子育てを地域で支える実践から
オリエンテーション	8/27(火)	実地体験オリエンテーションおよび受け入れ団体とのマッチングの会
講義	9/10(火)	高齢者が元気に地域で過ごすための暮らしづくり
	9/24(火)	障害がある中で今このまちに暮らす
	10/12(土)	外国にルーツを持つ人が日本で生きるということ
	10/26(土)	身近な環境アクション~みんなで考える未来のまつど~
ワークショップ	11/12(火)	実地体験の振り返り・地域の課題を見える化する手法を学ぶ
	11/26(火)	自分の関心のあるテーマを深掘りしてこれからの一歩を見つける
イベント ※任意参加	12/7(土)	まつどみらいカイギ2024~新しい暮らしスタイルを生み出す対話イベント~
講義	12/17(火)	協働のまちづくり・想いから事業へ、そしてその先へ
講義	R7/1/14(火)	地域と市民活動をつなぐコーディネーターの役割
修了式	1/28(火)	修了式・自分×地域に関する活動のプレゼンテーション